

読売日本交響楽団50周年特別講演  
～世界平和への祈り～  
モーツァルト 「レクイエム」演奏会  
合唱団募集のご案内

演奏会

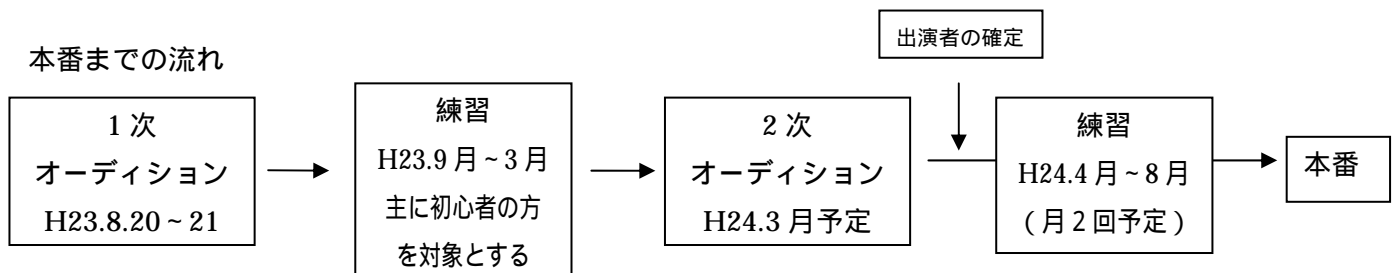
日程

平成24年 8月8日(水) 18:30～ (予定)  
カンブルラン氏によるピアノ・プロベ【会場:長崎ブリックホール】  
平成24年 8月9日(木) 15:00～(予定) ゲネプロ 【会場:長崎ブリックホール】  
19:00 本番 【会場:長崎ブリックホール】

演目・指揮者・オーケストラ

演目:バーバー/弦楽のためのアダージョ  
モーツァルト/フリーメーソンのための葬送音楽  
モーツァルト/『レクイエム』 二短調 K.626 曲間に「詞の朗読」あり  
モーツァルト/アヴェ・ヴェルム・コルプス  
指揮:シルヴァン・カンブルラン  
管弦楽:読売日本交響楽団  
ソリスト:未定  
合唱:平和記念合唱団  
主催:読売新聞社、長崎国際テレビ、読売日本交響楽団  
協力:長崎県音楽連盟、長崎県合唱連盟

合唱団オーディションおよび練習予定



1次オーディション

日時:平成23年8月20日(土) 18:00～21:00  
21日(日) 13:00～16:00  
会場:えきまえいきいき広場(長崎市大黒町3-1 交通会館3F 095-822-4101)  
8月20日(土) 11番  
21日(日) 5番

合唱団募集人員 約90名(S:25名、A:30名、T:15名、B:20名)

## 練習日程

9月	24日	土	14:00~17:00	NBC アーブホール
10月	10日	月	14:00~17:00	NBC アーブホール
11月	26日	土	14:00~17:00	未定
12月	17日	土	14:00~17:00	NBC アーブホール
1月	21日	木	14:00~17:00	未定
2月	18日	土	14:00~17:00	未定
3月	17日	土	10:00~15:00	未定

(4月以降は月2回 日程は土曜日、木曜日を一回ずつ予定)

## オーディション曲目

- ソプラノ： 1曲目“ Exaudi ~ 22小節 ”  
Kyrie の27小節目“ Kyrie ~ 最後まで ”  
Lacrimosa の歌い出しから6小節間
- アルト： Kyrie のAlto の歌い出しから29小節間。
- テノール： Kyrie の20小節目から最後まで。
- バス： Kyrie の歌い出しから21小節間。

## 使用楽譜について

指揮者のカンブルラン氏より指定があり、Bärenreiter 版を使用します。  
(全音楽譜出版の楽譜とは譜めくりがかなり異なります。)

## 合唱指導者

松川暢男 (長崎県合唱連盟理事長、長崎県音楽連盟理事長、長崎純心大学客員教授)  
田代 悟 (長崎県合唱連盟事務局長、長崎西高等学校教諭)  
猿渡健司 (大分市民合唱団ウイステリアコール、イトウ・キネン・シンガーズ指揮者)

## 申込方法

申込用紙に必要事項をご記入の上、8月5日(金)までにファックスまたは、郵送にて事務局までお送りください。

申込締切後、オーディションのご連絡をご郵送いたします。

第1次のオーディションに残念ながら不合格であった方々に前半を終える頃に第2次のオーディションを行います。2次オーディションは3月に開催予定です。

申込&お問い合わせ先 〒850-0056 長崎市恵美須町4-5NBC第3ビル2F  
長崎県音楽連盟 事務局 レクイエム合唱団募集係  
**TEL&FAX 095-820-1081**

**レクイエム合唱団 参加申込書**

キ  
リ  
ト  
リ

ふりがな		
氏名	年齢 (       )	
住所	〒	
電話番号		
携帯電話		
メール アドレス		
希望パート		
所属合唱団	(学生の方は学校名をご記入下さい)	
合 唱 歴		レクイエムの経験が  ある                  ない (どちらかに        をしてください)
オーディション 希望日	どちらかご希望の日に        をしてください。  8月    20日(土)                  21日(日)	

**FAX 番号        095-820-1081**

# 平和祈念のコンサートについて

読売日本交響楽団は 2012 年に創立 50 周年を迎えます。この節目の年にあたり、世界平和を祈念して、広島、長崎で初めて原爆投下の日に特別公演を行います。また、「レクイエム」の演奏に際しては鎮魂の「詩」の朗読を加え、世界平和を訴えます。

## シルヴァン・カンブルラン（読響第 9 代常任指揮者）

1948 年フランス・アミアンに生まれた指揮者シルヴァン・カンブルランは、示唆に富み、色彩豊かでドラマチックな音楽で聴衆を惹きつけています。現在、バーデンバーデン & フライブルク SWR（南西ドイツ放送）交響楽団の首席指揮者およびクラングフォーラム・ウィーンの首席客演指揮者を務めており、独創的なプログラミング、指揮は高く評価されています。昨年 12 月ドイツ・フライブルクでのベートーヴェン 交響曲第九 公演では 第九 が終わるや否や、ナチスによるユダヤ人ゲットをテーマにしたシェーンベルク ワルシャワの生き残り を演奏し強烈なメッセージを聴衆に与えました。これまでにウィーン・フィル、ベルリン・フィル、ミュンヘン・フィル、フィルハーモニア管、ウィーン響、クリーヴランド管、など世界一流のオーケストラにも客演しています。

## 読売日本交響楽団

読売日本交響楽団は 1962 年、日本のオーケストラ音楽の振興と普及のために読売新聞社、日本テレビ放送網、読売テレビの読売グループ 3 社を母体に設立されました。翌 63 年には大作曲家ハチャトゥリアンが自作を指揮、また 65 年にはブリテン 戦争レクイエム を日本初演するなど、設立当初から読響の演奏は話題を呼んだ 68 年、若杉弘指揮のペンデレツキ ルカ受難曲 の日本初演が芸術祭賞に輝いたのをはじめ、00 年にはグルリット ヴォツェック が芸術祭優秀賞を受賞、08 年も芸術祭優秀賞に輝きました。カンブルラン氏が指揮した読響演奏の様子は、インターネット（無料）でご覧いただけます。

<http://www.ntv.co.jp/yomikyō/movie.html> 「第 2 日テレ」



シルヴァン・カンブルラン



読売日本交響楽団